

[会社名を入力]

平成29年度調査 研究成果報告書

研究テーマ：「丸亀市城下町の地域情報・位置情報提供による観光・関係人
ロインパクトの実証研究」

1. 件名

丸亀市城下町の地域情報・位置情報提供による観光・関係人口インパクトの実証研究

2. 目的

ウィキペディア日本語版の地域文化財、観光資源、郷土史についての新規記事もしくは加筆再編集が必要な記事の生成と、オープンストリートマップとそれをもとにした古地図位置情報アプリなどによる情報提供によって、観光人口や関連人口の増加をはかり、地方創生時代後の地域の活力となる人材の育成を ICT ツールによる支援を目指す。情報ツールの提供だけでなく、その影響力の実証化、及び地域人材育成における IoT 事例としても位置付ける。

3. 期間

平成29年7月27日から平成30年3月31日まで

4. 主たる調査研究場所

香川県丸亀市旧城下町エリア（丸亀城を中心とした半径3キロ圏内）

5. 実施体制

- ・共同研究者
- ・調査協力者

(1) 調査研究担当者

香川短期大学生生活文化学科教授 中俣保志（研究代表）
香川短期大学経営情報科教授 森藤義雄
" 講師 門田衣理

(2) 調査研究協力者

シロシタラボ 大西康弘（丸亀市の都市計画・町家及び城下町研究者）
オープンストリートマップ関係者3名、ウィキペディアン有志3名、
調査協力者2名（丸亀市）、地域郷土史家3名（丸亀市）

6. 調査研究概要

地域情報と、位置情報データを収集し、それぞれ、ウィキペディア日本語版における地域文化財、観光資源、郷土史についての記事作成約30本を、フィールドワークや文献調査を行い、新規記事作成、修正、内部リンク修正等を実施した。

またウィキペディア記事と連動する、オープンストリートマップとそれをもとにした各地域の古地図位置情報アプリと、現在の位置測地御古地図の位置測位をマッピングによって関連付けし表示最適化を行った。

以上の成果物を生成後、それぞれのwebアクセスを高める動員要素を作成する（例えば観光案内のランドマーク周辺に一定期間QRコード表示を展示）webアクセス数を調査する予

定であった。具体的には、丸亀城亀山公園構内の掲示板、丸亀港の掲示板、市内 28 カ所の旧町名石碑に、同上成果物 QR コードを設置する予定であった。

しかし、丸亀市の担当者等の異動等に伴い、設置の実施が遅れ、平成 30 年 5 月 1 日に同成果物表示を設置し、以降 3 か月間、社会実験として、各 QR コードは、web 解析サービスを利用し、リアルな現地での活用者の web アクセス数をモニタリング及び、解析を行い、今後 web アクセス数を追加調査する予定である。

後日香川県庁作成の観光統計（月別）や関係者ヒアリング等から、作成した web サービスとのインパクト分析を継続して行う。

その他、香川県内の善通寺市及び三豊市で開催された WikipediaTown に関して、適宜記事作成や人員配置で協力を行った。

7. 調査研究項目

- ・ウィキペディア記事記載事前調査（新規記事及び加筆再編集記事合計 30 記事）
- ・ウィキペディア記事記載文献調査
- ・オープンストリートマップ古地図アプリマッピングフィールドワーク
- ・地域情報及び位置情報成果物 web アクセス数分析
- ・関係者ヒアリング調査

8. 調査時期

2017 年 7 月～9 月

- ・ウィキペディア記事記載事前調査（新規記事及び加筆再編集記事合計 30 記事× 5 地域）
- ・ウィキペディア記事記載文献調査
- ・オープンストリートマップ古地図アプリマッピングフィールドワーク

2017 年 11 月～2018 年 1 月

- ・地域掲示板等に関連ウィキペディア記事の QR コードを対象場所に掲示
- ・地域情報及び位置情報成果物 web アクセス数分析
- ・関係者ヒアリング調査

2018 年 3 月

- ・調査データの整理とインパクト要因の分析及び報告書作成

9. 成果目標

- ・各該当地域において、新規作成が必要もしくは加筆・再編集が必要なウィキペディア日本語版における地域文化財、観光資源、郷土史についての記事作成 30 本
- ・オープンストリートマップとそれをもとにした各地域の古地図位置情報アプリと、現在の位置測地御古地図の位置測位をマッピングによって関連付けし表示最適化を行う。
- ・以上の情報提供を行う前のアクセス数の把握と、今後、丸亀市内の各観光協会や自治体等の協力のもとに観光客や地域住民に周知を行い、（丸亀城地域案内表示板及び丸亀市旧町名石碑 28 カ所に記事 QR コードを設置）、周知以前と以後のアクセス数変化の増減を把握し、短縮 URL 取得サービス bitly を活用し、現地からのアクセスだけを集計を行い情報提供自体の評価を実測する。

10. 実施後の動き(2018年8月末現在)

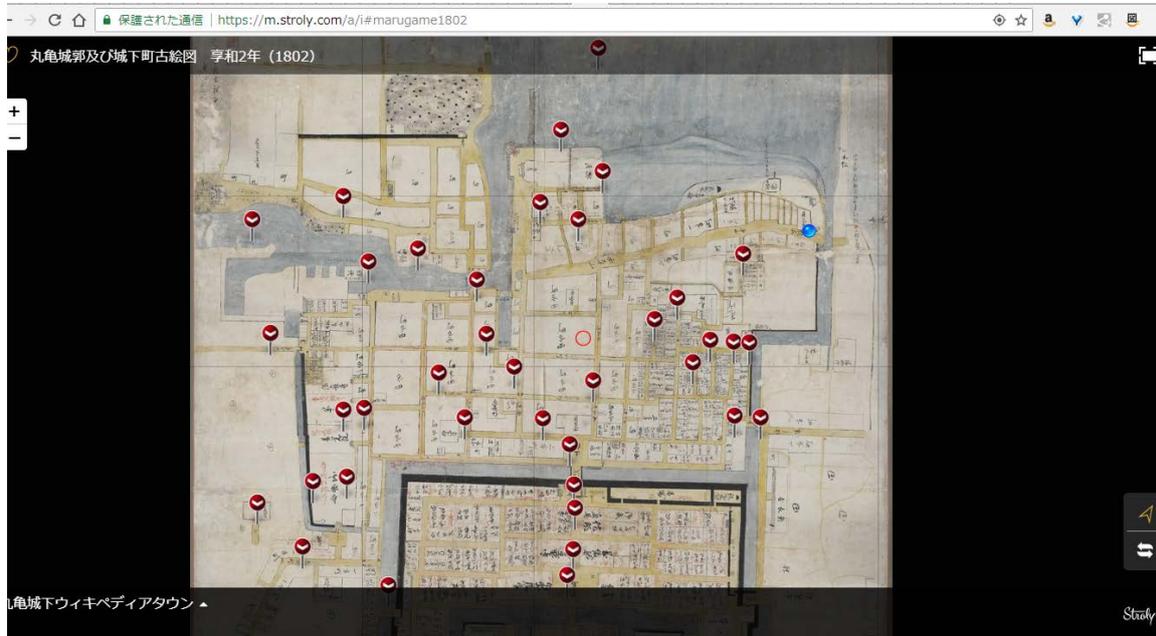
- ・以上の取組を、丸亀市教育委員会文化財担当、丸亀市文化課の協力のもと、9月末までQRコードの設置を実施している。
- ・さらに、丸亀市広報課の協力のもと、丸亀市が月一回配布している『広報丸亀』にてQRコードや本研究の紹介記事が掲載され丸亀市内の各地に配布された。
- ・その後のアクセス統計では、広報配布後に現地QRコードのアクセスが一時的に伸びた。
- ・以上の過程も含め、視聴はじめ各担当課に報告し、今後この実験成果を含め、ハザードマップや観光マップでの活用の取組を実験的に実施していくことを、委託研究から発展的に別事業として行うことが、研究代表者と市の方で確認された。



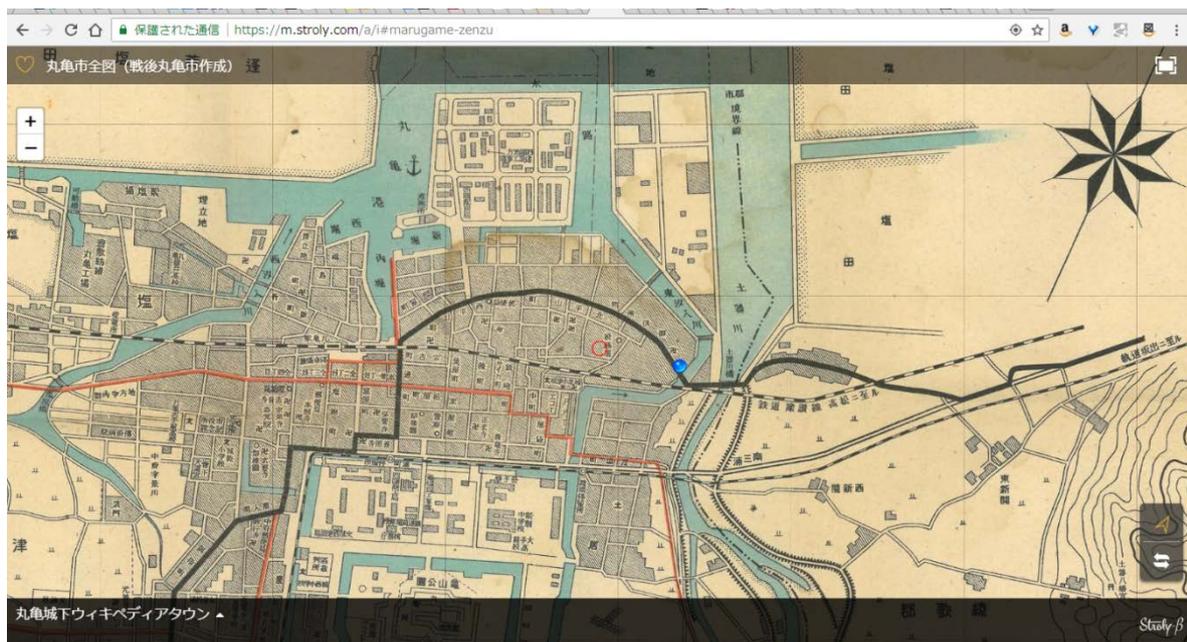
参考図：画面は、『広報丸亀』発効日(7/30)に作成したQRコードのアクセスが一時的に増加していることを示したグラフである。その後も一定のアクセスが続いている。

別紙成果物資料

株式会社 stoly 社製 stoly- α 版
丸亀城郭及び城下町古絵図 享和2年 (1802)
url: <https://stoly.com/maps/1390/>



株式会社 stoly 社製 stoly- α 版
丸亀市全図 (戦後丸亀市作成)
url: <https://stoly.com/maps/1394/>



WikipediaTown で新規作成または修正、内部リンクの修正等を行った丸亀市に関する記事の代表例

- ・丸亀城

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%B8%E4%BA%80%E5%9F%8E>

- ・丸亀藩

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%B8%E4%BA%80%E8%97%A9>

- ・城下町（丸亀市）

[https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9F%8E%E4%B8%8B%E7%94%BA_\(%E4%B8%B8%E4%BA%80%E5%B8%82\)](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9F%8E%E4%B8%8B%E7%94%BA_(%E4%B8%B8%E4%BA%80%E5%B8%82))

- ・正覚院(丸亀市)

[https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%AD%A3%E8%A6%9A%E9%99%A2_\(%E4%B8%B8%E4%BA%80%E5%B8%82\)](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%AD%A3%E8%A6%9A%E9%99%A2_(%E4%B8%B8%E4%BA%80%E5%B8%82))

- ・妙行寺

[https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A6%99%E8%A1%8C%E5%AF%BA_\(%E4%B8%B8%E4%BA%80%E5%B8%82\)](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A6%99%E8%A1%8C%E5%AF%BA_(%E4%B8%B8%E4%BA%80%E5%B8%82))

- ・寿覚院

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%AF%BF%E8%A6%9A%E9%99%A2>

- ・玄要寺

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%8E%84%E8%A6%81%E5%AF%BA>

- ・木烏神社

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9C%A8%E7%83%8F%E7%A5%9E%E7%A4%BE>

- ・塩飽勤番所

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A1%A9%E9%A3%BD%E5%8B%A4%E7%95%AA%E6%89%80>

- ・本島笠島

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9C%AC%E5%B3%B6%E7%94%BA%E7%AC%A0%E5%B3%B6>

- ・中津万象園

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%AD%E6%B4%A5%E4%B8%87%E8%B1%A1%E5%9C%92>

- ・丸亀うちわ

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%B8%E4%BA%80%E3%81%86%E3%81%A1%E3%82%8F>

- ・丸亀市立資料館

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%B8%E4%BA%80%E5%B8%82%E7%AB%8B%E8%B3%87%E6%96%99%E9%A4%A8>

- ・生駒正親

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%9F%E9%A7%92%E8%A6%AA%E6%AD%A3>

- ・山崎家治

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B1%B1%E5%B4%8E%E5%AE%B6%E6%B2%BB>

- ・京極高知

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%AC%E6%A5%B5%E9%AB%98%E5%92%8C>

その他京極氏や関連武将など

添付資料 QRコードの設置協力の要請書類
平成30年5月1日
丸亀市長 梶正治 様

香川短期大学
教授 中俣 保志

ウィキペディアタウン丸亀城下町成果物市内各所でのQRコード啓示のお願い

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年8月のご連絡いたしました、丸亀市をフィールドとした情報発信の委託研究の成果物が仕上がりました。昨年度まで教育委員会総務で文化財担当をされていた後藤様に内容のチェックをいただき、丸亀市内をアツかったウィキペディアタウン日本語版の記事（新規作成6本と修正20本）作成と、株式会社Stroly作成の古地図位置情報データベースにおける丸亀市の城下町絵図（1802年）と旧市街地地図（1946年作成）の作成が完了しております。

つきましては、以前ご提案させていただいたように、社会実験として、観光的に地域における情報発信資材として、一定期間（三ヶ月ほど）、同成果物のサイトにアクセスしやすいように別途作成したQRコードの掲示ステッカーを、前回のご提案時のお話通りに市内三カ所の既存掲示板に掲示させていただければと思います。季節がらお忙しいとは思いますが、よろしくお願いたします。

記

掲示を予定している市内掲示板：丸亀城見返り坂登り口前掲示板
太助灯籠掲示板
市内旧町名石碑

掲載を予定しているQRコード：ウィキペディアタウン日本語版記事
（丸亀城・丸亀城下町）

Stroly社城下町古地図位置情報サイト

以上

添付資料 丸亀市内掲示板・旧町名石碑設置 QR コード

丸亀市の城下町の古地図に現在位置を表示するサイトや、丸亀の歴史についての解説記事(ウィキペディア日本語版)を丸亀市内に掲示しています。

掲示場所:丸亀城掲示板・太助灯笼・市内旧町名石碑

平成29年度 四国情報通信懇談会調査研究活動

丸亀城郭及び城下町古絵図 享和2年(1802)



関連するウィキペディア日本語版の記事

丸亀城



丸亀の城下町

